

# 衆議院安全保障委員会ニュース

【第208回国会】令和4年3月25日（金）、第5回の委員会が開かれました。

- 1 防衛省の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第16号）
- ・岸防衛大臣、鬼木防衛副大臣、本田外務大臣政務官、中曽根防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
  - ・美延映夫君（維新）及び赤嶺政賢君（共産）が討論を行いました。
  - ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成一自民、立民、公明、国民 反対一維新、共産）  
（質疑者）伊藤俊輔君（立民）、新垣邦男君（立民）、美延映夫君（維新）、岩谷良平君（維新）、齋藤アレックス君（国民）、赤嶺政賢君（共産）

（質疑者及び主な質疑事項）

## 伊藤俊輔君（立民）

- (1) ウクライナへの支援
- ア ゼレンスキー大統領の国会演説が示唆する我が国に求められている役割についての岸防衛大臣の認識
  - イ ウクライナから我が国への渡航を希望している避難民の数及び今後想定される渡航希望者の数並びに受入れ及び支援の検討状況
  - ウ ウクライナ避難民に対する我が国への渡航費の援助についての検討状況
  - エ 渡航費のみならず生活支援を行う必要性についての岸防衛大臣の見解
  - オ 今般のウクライナの事例において国際緊急援助隊法又は国際平和協力法に基づいて外国人の輸送を実施する可能性
  - カ 周辺国に避難しているウクライナ避難民の自衛隊機での輸送を検討する必要性についての岸防衛大臣の見解
- (2) 自衛官の充足率等
- ア 自衛官全体の充足率が向上している要因並びに充足率の向上が必要な部隊等の名称及び当該部隊等の充足率向上に向けた方策
  - イ 医官の充足率の現状及び医官が離職する主な理由
  - ウ 一般職の国家公務員の給与引下げに準じて新型コロナウイルス感染症対応等で活躍した医官の給与を引き下げることの妥当性
- (3) 陸上自衛隊高等工科学校
- ア 応募者数が急激に減少している理由
  - イ サイバー専修コースを履修した者に対するその後の教育体制
- (4) 防衛大学校にサイバー分野に特化した学科を設置しない理由
- (5) 内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）におけるサイバー攻撃に関する情報の集約状況及び同機関に求められる役割

## 新垣邦男君（立民）

- (1) 令和4年3月24日の北朝鮮によるミサイル発射事案に対する岸防衛大臣の見解
- (2) 自衛官の職場環境及び処遇の改善
- ア 自衛官と警察官をそれぞれの俸給と諸手当を合算した平均年収で比較した場合の優劣の現状
  - イ 令和2年度中途退職者の退職願集計結果における退職理由のうち19.3%を占める「その他」の項目の具体的内容及び同項目中のいじめ、ハラスメント等の理由の有無

- ウ 中途退職者の転職理由などの回答内容の傾向に対する分析結果及び任官後4年以内の退職が多いことに関する特別な理由の有無
- エ 自衛隊内でのいじめ、ハラスメント問題を扱う相談窓口における直近3年間の相談件数及び懲戒処分件数並びにこれらの事案への対応策
- (3) 女性自衛官の採用及び登用の拡大
  - ア 中途退職者の割合及び退職理由を女性自衛官と男性自衛官とで比較した場合の差異の有無
  - イ 女性の自衛官及び事務官の採用及び一定の役職以上への登用の割合並びにこれらの割合を全国の女性警察官、女性消防士及び女性海上保安官と比較した場合の優劣の現状
  - ウ 現在女性自衛官が就いている最高階級の名称及びその人数
  - エ 配置制限が全面的に解除されている現状では、女性自衛官がキャリアアップに向けて、男性自衛官との関係で支障となる問題はなく、本人の意欲と能力によって昇級・昇格できるとの考えに対する防衛省の見解
  - オ 陸上自衛隊高等工科学校システム・サイバー専修コースの受験資格における年齢要件を満たす女子が同コースに相当する教育を受ける機会の有無及び同校への女子の入学を認めていない理由
  - カ 過去に同校への入学を希望する女子がいた事実の有無
  - キ 今後同校への入学を希望する女子が出てきた場合における受験資格改正の可能性の有無
  - ク 女子の入学を可能とする検討の具体的な見通し
- (4) 自衛隊の戦闘用糧食及び非常用糧食
  - ア 戦闘用糧食及び非常用糧食に対する自衛官からの要望の有無
  - イ 同糧食の一部に市販のレトルト食品等を導入する可能性に対する防衛省の見解

#### 美延映夫君（維新）

##### 自衛官の中途退職抑止策

- ア 退職願に書かれた退職の理由を集計するだけでなく、徹底的に中途退職の原因を探る新たな調査方法を導入する必要性についての岸防衛大臣の見解
- イ 令和2年に財政制度等審議会資料で退職原因の十分な分析の必要性を指摘されてから令和3年に同審議会資料でより強い指摘を受けるまでの間に防衛省が行った中途退職の原因分析のための新たな取組の内容
- ウ 不断に自らの問題点を探り、自らの在り方を見直すことができない悪しき組織文化が防衛省に存在する可能性を危惧する考え及び自らその在り方を見直すことができる組織であるための具体的な取組についての岸防衛大臣の見解
- エ 防衛省の組織文化についての危惧に対する鬼木防衛副大臣及び中曽根防衛大臣政務官の見解並びに今後の取組に対する同副大臣及び同政務官の決意

#### 岩谷良平君（維新）

- (1) 一般職の国家公務員の給与制度を機械的に当てはめるのではなく、自衛官独自の給与制度を設ける必要性に対する岸防衛大臣の見解
- (2) 「防衛力の人的側面についての抜本的改革報告書」（平成19年6月28日）で示された一般職の俸給表に立脚しない自衛官の俸給表の検討等の提言を再検討する必要性
- (3) 同報告書で提言されている訓練招集義務を課さない登録のみの予備自衛官制度の創設について前向きに検討すべきとの考えに対する岸防衛大臣の見解
- (4) 採用年齢を34歳未満とする予備自衛官補の年齢制限を緩和する必要性
- (5) 自衛官募集事務に係る適齢者情報を提供する地方自治体を増加させるための方策及び岸防衛大臣から本委員会の場で情報提供への協力を全国の地方自治体の首長に呼び掛ける必要性に対する同大臣の

## 見解

### 齋藤アレックス君（国民）

- (1) ロシアによるウクライナ侵攻後に頻繁に行われている北朝鮮の弾道ミサイル発射の目的及び背景についての岸防衛大臣の認識
- (2) 北朝鮮に対する構えを強化していく重要性を踏まえた上での韓国における新政権誕生を機とした日韓関係の改善に向けた外務省の取組
- (3) 自衛官退職後の再就職先の賃金
  - ア 再就職後の賃金の平均的な減額状況
  - イ 一般の国家公務員の定年年齢が 65 歳まで延長される一方、60 歳以降の自衛官にも支給される若年定年退職者給付金の額が減額されることによる一般の国家公務員との収入格差についての検証の有無
  - ウ 一般の国家公務員と同程度の処遇を維持するため自衛官の若年定年退職者給付金制度を改革する必要性
- (4) 自衛官の年齢構成が高齢化していることを踏まえたドローン、ロボット等の高度な装備の導入の必要性

### 赤嶺政賢君（共産）

#### 在日米軍の新型コロナウイルス対策

- ア 我が国では基本的な感染対策の一つとしてマスク着用を呼びかけているにもかかわらず、在日米軍が 3 月 14 日に我が国の措置と整合しない基地内でのマスク着用義務の原則解除の方針を表明した理由に対する本田外務大臣政務官の見解
- イ 米側が同月 18 日に日本人従業員と接触する際にはマスク着用を推奨する方針に変更したことについて、この措置はあくまで「推奨」であって不十分であるとの考えに対する外務省の見解
- ウ 米側から外務省へのマスク着用義務解除方針に関する説明の日時及び方法
- エ 日米合同委員会の検疫・保健分科委員会への同解除方針に関する事前説明の有無
- オ 同分科委員会の開催の日時、場所及び協議内容を明らかにする必要性
- カ 在日米軍の検疫に関する措置は 1996 年 12 月の日米合同委員会合意に基づいているとの認識の正否
- キ 同合意には、検疫に関して米側が我が国と同等の措置を取ること及び我が国へ情報提供を行うことが明記されていないことから、米軍の一方的な対応が繰り返されているとの指摘に対する外務省の見解